

令和2年度事業報告書

【概要】

令和2年度は、法人会の理念の下、オピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献を目指し「税」に関する活動に軸足を置き、コロナ禍の状況にありながらも、県下4単位会と一体となって以下の事業を展開しました。

【主な活動】

1. 税知識の普及と納税意識の高揚ならびに税の提言に関する事業

(1) 研修活動

研修会活動は、会員の自己啓発を支援するための最重要事業であり、多様化する会員のニーズを踏まえ、尚且つ新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら県連及び各単位会で実施しました。

[単位会別研修実施状況]

区分	開催回数			参加者数			うち税法税務研修参加者数		
	令和元年度	令和2年度	前年比	令和元年度	令和2年度	前年比	令和元年度	令和2年度	前年比
	回	回	%	人	人	%	人	人	%
県連	9	8	88.8	540	364	67.4	125	190	152.0
富山	44	44	100.0	2,295	1,671	72.8	1,806	1,176	65.1
高岡	39	25	64.1	1,995	1,250	62.7	1,228	810	66.0
魚津	31	19	61.3	1,992	1,077	54.1	1,442	753	52.2
砺波	42	32	76.2	1,278	814	63.7	849	460	54.2
計	167	128	76.6	8,100	5,176	63.9	5,450	3,389	62.2

(2) 広報活動

県連、単位会のホームページの活用を図るとともに、税を考える週間には全法連提供の媒体を用いて、北日本新聞、富山新聞での広報を実施しました。

また、年間を通して北日本新聞紙上に県連、単位会の研修会及びセミナー等の開催案内を掲載し研修活動をPRするとともに一般市民に対する研修参加を呼びかけるなど、公益性の向上にも努めています。全法連作成の情報誌「ほうじん」、各単位会作成の「会報誌」、各種税報等を配布し、税の広報活動に努めました。

(3) 税の啓発及び租税教育事業

青年部会、女性部会が中心となり租税教育活動を展開しました。主に、青年部会員が講師を務めて実施する「租税教室」、ならびに女性部会が全国展開する「税の絵はがきコンクール」は、毎年積極的に取り組んでいます。

県連では、税の絵はがきコンクールの支援として受賞作品を掲載したクリアファイルとカレンダーを作成しました。

[租税教育活動状況]

区 分	租税教室開催回数		租 税 教 室 の 実 施 内 訳 と そ の 他 の 活 動
	令和元年度	令和2年度	
県 連	— 回	— 回	「税の絵はがきクリアファイル作成」 「税の絵はがきカレンダー作成」
富 山	12	10	租税教育バス:1回 / 市内67校へ税金図書の寄贈 青年部会:7校(10回)
高 岡	7	7	青年部会:6校 / 女性部会:1校
魚 津	26	16	青年部会:13校(16回)
砺 波	7	2	青年部会:2校
計	52	35	

(4)税制改正の提言事業

税制委員を中心に税制改正に関するアンケートを実施するとともに、県連としての意見を取りまとめ全法連に提出しました。全法連では、全国から集められたアンケートや意見を基に、「令和3年度税制改正に関する提言」を取りまとめられました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国大会が中止となり中央での要望の確認を行うことはできませんでした。県連、単位会においては、非常事態宣言の合間をみて、役員の皆様に地方自治体及び地元選出の国会議員を訪問していただき、要望活動を展開していただきました。

2. 地域企業の健全な発展・地域社会への貢献事業

(1)地域企業の活性化事業

コロナ禍における対応として、インターネットを利用した Web セミナーを開催しました。その他、各単位会ホームページを通じてのインターネットセミナーを配信し、地域企業の経営者、経理担当者をはじめ、一般市民も対象とした幅広い分野に亘っての情報を提供しました。

(2)社会貢献活動

本年度は、新型コロナウイルス感染予防対策に対する応援基金として、富山県に寄付を行いました。青連協事業としては、感染予防のため手洗いが日常となった今、しらとり支援学校へ子供たちが使用するハンカチの購入に充てていただくための寄付も行いました。各単位会では、ボランティア活動や寄贈事業など地域の実情に応じた様々な活動を展開しました。

(3)結婚支援事業

富山県より委託されている「とやまマリッジサポートセンター」のマッチング事業運営は、国の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け、当面のお引き合わせを中止することになりました。先にマッチングが成立していたカップルに対しては、リモートによるお見合いの提案など、感染拡大防止策を講じての異例の対応を行いました。しかしながら、本年度をもって他団体へ委託を移し、富山県連としての事業を終える運びとなりました。

3. 法人会が行う環境整備、地域社会の整備改善等の支援事業

コロナ禍においても、単位会が実施する公益事業を支援するため助成金を配賦し、助成金運営事業が円滑に実施されるよう事務局会議を開催するなど、単位会との連携を密に事業を展開しました。

4. 会員のための福利厚生事業

法人会の福利厚生制度事業については、役員皆様の協力を得ながら提携三社との連携を密にし、単位会と合同で昨年に引き続き「紹介キャンペーン」を実施するなど、制度の普及推進に取り組みました。

5. 組織の充実強化等に関する事業

(1)組織の充実・強化

令和2年3月末現在の会員数は 8,024 社、加入率は 40.5%です。

区 分	会員数		法人数		加入率	
	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 元年度	令和 2年度
	社	社	社	社	%	%
富 山	3,459	3,354	8,599	8,636	40.2	38.8
高 岡	2,383	2,315	5,758	5,904	41.4	39.2
魚 津	1,303	1,271	3,079	3,107	42.3	40.9
砺 波	1,102	1,084	2,206	2,154	50.0	50.3
計	8,247	8,024	19,642	19,801	42.0	40.5

(2)会員交流事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドラインに従い、全国規模の幅広い交流会や総会及び理事会等開催時の意見交換会はすべて中止としました。